



碧南ロータリークラブ週報

第2587回例会 平成24年3月21日(水)

● 会長 石川 春久 ● 幹事 平岩 辰之 ● 会場監督 (SAA) 新美 惣英

2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 鈴木健三・菅原 優・永坂誠司・鈴木宏枝



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

● 齊 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

プロゴルファー 中村彰男様

会 長 挨拶



石川春久会長

サッカーのロンドンオリンピック出場が決まりました。榊原会長、大変おめでとうございます。オリンピックでもメダルを目指して頑張ってもらいたと思います。

また今日より第84回選抜高等学校野球大会が始まりました。開会式を私も興味深く見ておりました。

21世紀枠で出場致しました被災地の宮城県石巻工業高校キャプテン阿部君の見事な宣誓でございました。特に今回の見所は今日の第3試合が大一番でございまして、ご存知のようにダルビッシュ2世2人が投げ合います花巻東高校、大阪桐蔭高校のゲームであります。両投手とも身長190cm以上で150kmを超える球を投げます。時間がありましたら今日皆さんテレビで見て頂きたいと思っております。

まず何と言いましても気になるのは地元の愛工大名電高校であります。先生が私の後輩という事もありますので、特に熱が入っております。順調に力を発揮して勝ち進めば、大会10日目準々決勝で青森県光星学院とぶつかりまして、ここで雪辱出来れば頂点に大きく前進するという見方を致しております。

また注目校と致しましては、北海道の女満別高校で二階堂投手という注目のピッチャーがおりまして、九州の九州学院と明日の第一試合で対戦します。

もうひとつ注目したいのは仙台育英高校の準優勝投手大越監督率いる山口県の早鞆高校ですが、今回指導者としてどのような采配をするか見逃せません。

もう一校は通信制高校で初めて出場します長野県の地球環境高校です。実はたまたま運が良く勝ったと監督が言っていました。碧南高校の方が強いのではないかという程のチームです。監督が言っているので間違いありません。この監督は私の後輩で、たまたま私の息子の大学時代の監督でございまして、色々な事で交流があるので応援に行こうと思っております。

来週の例会の案内でございまして、28日にあります。2日後、今年のペナントレースが始まるという事で、会員の長田和徳君の後輩にあたります山岳部で一緒だった青山さんが、現在中日

スポーツの12球団デスクとして活躍をしております。

トークという事でやりたいと、事前に中日新聞の方からガイドブックが送られてきましたので、メールボックスに入れさせて頂きました。

今日は中村プロのゴルフの話をじっくり聞きたいと思います。よろしくお願い致します。

幹事報告

- 例会変更は今週はございません。
- 幹事報告書の通りでございます。
- 次週例会終了後IM実行委員会を開催致しますので関係者の皆様はお集まりください。



平岩辰之幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数71名(内出席免除者14名の内出席者8名)出席者52名

出席対象者 52/64名 出席率 81.25%

欠席者19名(病欠者1名) 前々回修正出席率 98.46%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 石川 春久君 中村彰男プロ、本日は大変お忙しい中ありがとうございます。心より歓迎申し上げます。
- 新美 惣英君 3月ゴルフ部会第2位の繰り上げにて優勝させて頂きました。鈴木敏弘さんありがとうございます。
- 角谷 信二君 本日の卓話の講師、プロゴルファー中村彰男様を紹介します。
- 榊原 健君 祝・男女共、日本サッカーロンドンオリンピック出場をはたしました。皆様の応援の感謝。謝々。
- 鈴木 宏枝君 良い事がありました。

卓話

「シニアツアーで長尺パターが多い訳」

プロゴルファー 中村 彰男氏

長尺パターが多い理由

- イップス…パッティング恐怖症
- なぜイップスになるのか？
- ショットメーカーがイップスになりやすい



中村 彰男氏

ツアーを20年、30年戦ってくると失敗する回数が増えますが、自分の失敗した経験が積み重なり思うように手が動かなくなる。シニアになると普通のパターを使っても右手と左手がまともに動かない。というような状況に陥ります。

もうひとつの原因は、ゴルフを始めた時ボールは糸巻きボール、パーシモンヘッド。糸巻きボールはスピンのかかるので右にも左にも曲がりやすい。

プロ7~8割はドローヒッター。ドローヒッターはフックラインのパターを打つ時は非常に打ちやすい。ところがドローヒッターがスライスラインを打つ時は非常に難しい。カップの左サイドに打とうとするのですが、基本的なクラブの軌道がインライドアウトですので、打った瞬間に右に出てしまいカップの右サイドに外してしまうという事が起きます。逆にフェードヒッターがフックラインを打つ時は、打った瞬間にボールは左に出るので、なかなかフックラインにのりに

く。それが続くと右手と左手が引きつったような動きをして全然違うラインに打ち出してしまふ。それが起きると、またそれが起きるのではないかと不安になってイップスになりやすい。

私もひどいイップスにかかってしまった事があります。伊良湖カントリー倶楽部でプロテストがあります。プロテストの合格ラインは4オーバー148までが条件で行われ、2日目の2ホールを残し3オーバー1ストローク余数がありました。あせりの気持ちで17番のティーショットを打ってしまい、芯に当たらず少しテンプラ気味の右に行ってしまうと落ち際が確認できませんでした。急いで探したのですが、ボールがない。なかなか見つからなかったのですが、バンカーの落ち際にありました。グリーンまでは150ヤードくらいで、3番アイアンで打とうとしたのですが、突然隣りから大きな声が聞こえてふと思った瞬間ミスショットになり、ボールがどこへ行ったかわかりませんでした。ボールはサブグリーンのバンカー。大目玉の状況。どこに出してどうしたら確実にボギー5で上がれるのかを考えました。目の前にあるバンカーを目指して打ったところ、とても良いラインの所に止まりました。その後イメージ通り狙った所に打てたのですが、小さな石に当たってしまいピンに入らなかったのですが、ボギーで18番に向かいました。最終ホールのティーショットは非常に素晴らしいショットが打てました。セカンドショットをアイアンショットで打った事がなかったのですが、4番アイアンを持って打ちました。ボールは2mくらいの所に付けていました。2パットで良いからと思い打ったボールは30cmくらい前で止まりました。残りをまっすぐ打てば良いと思って打った球がフックして外してしまいました。

また1年かけてプロテストに出場する資格を取らなければならない。また一から出直さなければならない。と自分の心に重いものを残してしまいました。

その後のテスト、月例会にしても短いパターになると自分が読むラインが全く読めなくなってしまい、パッティング恐怖症、イップス状態になってしまい6年かかってしまいました。

最後の挑戦になりました。初日が3オーバー75でした。明日がダメなら本当にゴルフをやめよう、明日を最後にしてもう二度とクラブは握るまいとその夜決めて、翌日は自分がやってきた事をすべて出そうと思い無心でプレーしました。

最初のハーフは1アンダー35でした。それでも自分はその日でゴルフをやめようと思っていましたが、全く気にせずプレーをし、15番でディボットの中にボールが入ってしまいました。ナイスショットをしてピンの横4mのバーディーチャンスにつけました。打てば入るという気持ちになっていました。後2ホールボギー、ボギーでも良いと思ってしまった瞬間80cm直下へ行きました。まっすぐなラインがまっすぐに見えない。カツンと打ったら1m20cmくらいオーバーしてしまいました。気がついたらダブルボギー、4パット。もう1オーバーになってしまいました。17番ナイスショットで2オンしました。キャディーさんからパターをもらった瞬間自分の動きが制御できなくなってしまい、そのホールも3パットなんとかパー。次のホールはショートホール。1オンして15mの残り、もうひとつのパターを使ってカーンと打ったらラインにのり10cmで止まり、慎重に打たなければならないと思い何度も素振りをしたのですが手が動かない。どうしたらいいんだと思い、フッと下を見たらカップの下にただボールが止まっているだけ、こんなの片手でポンとやれば入るじゃないかと思い、片足、片手で打って入りました。そして最終ホール。ティーショット、いい球を打って6mくらいのパターが残り、さあどうしたらいいんだらうと思ってもじもじしていたが、3パットしても受かるんだと思った瞬間気が楽になり、2パットで入り、グリーンサイドでへなへなと座り込んでしまいました。それでやっとテストに合格しました。

そんな状態ですので、たとえテストに合格しても試合で優勝するとは考えられないし、試合に出る資格も取れないだらうと思いました。

森岡でマンドレーナメントがありました。本番を迎え予選で落ちました。費用が25万程かかったと思います。お金は一銭も入ってこない。ますます試合に対する思いが失せていってしまいま

した。

たまたま葵のメンバーで田中さんという方から声をかけてもらい、石井先生に対して「ところで中村はどうですか」と聞かれたところ石井先生の言葉は「中村はいいですよ。中部ならトップクラスですよ」と言って頂けました。その言葉で勇気を頂きパッティング恐怖症を克服する為に猛練習して、半年くらい経ったときに自信が出てきました。北陸のトーナメントで「この試合を優勝する」と言って優勝しました。どうもありがとうございました。

次回例会案内 平成24年4月4日(水)

卓話「ラクオリア誕生秘話」

ラクオリア創薬(株) 常務執行役員 古田 晃浩氏